

令和8年度 社会福祉法人 北斗会 星光園地域連携推進会議 議事録

日時：令和8年8月18日（火）10時～

場所：障害者支援施設 星光園 1階食堂

出席者10名

星光園 地域連携推進会議構成員	利用者 1名 利用者家族 1名 地域の関係者 1名(兼務) 福祉・経営に知見のある人 1名（兼務） 施設等所在地の市町村担当者 1名（兼務）
星光園職員	北斗会理事長・星光園施設長 金澤武典 サービス管理責任者 江浦幸三 サービス管理責任者 安宅伸代 サービス管理責任者 野田祐介 主任事務員 岡部浩昌

1 開 会

2 理事長挨拶

- ・北斗会 金澤理事長より挨拶と資料の確認

3 議 題

(1) 令和7年度 星光園事業報告書・決算報告書について

- ・資料（令和7年度星光園事業報告書・決算報告書）をもとに、令和7年度の星光園事業報告を金澤施設長より説明、その後星光園を含む社会福祉法人北斗会の決算状況について岡部主任事務員より説明。

(2) 星光園内見学

- ・江浦サビ管・安宅サビ管・野田サビ管による施設内の見学、案内。
1棟より共有スペースや浴室、居室、訓練室（音楽クラブ開催中）の見学、その後、2棟の共有スペース、居室、浴室の見学。

(3) 星光園地域支援センター見学

- ・地域支援センターへ移動し、松本サビ管による地域支援センター内事業の見

学、案内。デイルーム、浴室等の見学。

終了後、星光園食堂へ移動。

(3) 意見交換会

・市町村担当者：法人として多くの事業をされてますが、職員さんは足りてますか？

施設長：現在、星光園はパートを含め 70 名の職員が在籍しています。現状は職員確保ができていますが、人手不足の折、今後も安定的に確保できるかは見通せません。採用については新卒者の確保は難しく、中途採用、とりわけ同業別種別からの転職者が多い状況です。いずれは外国人材の採用も必要かと思いますが、今のところは地元の採用で確保できています

・利用者：先日の熊本地震が怖かったです、建物が強くて安心しました。

施設長：鉄筋コンクリート造りで多くが平屋部分ですので、地震の際は揺れに乗じた音は大きいですが、建物自体には影響が出ませんでした。外構含めて亀裂等見つかっていません。

あわせて、令和 8 年熊本地震についての報告となりますが、今回の地震で人的被害・物的被害はございませんでした。熊本県下の同種別の障害者支援施設では 3 施設に深刻な被害があったとのこと。被害の無かった星光園からは 3 回に分けて備蓄品を届ける物資支援を行いました。先週からは人的支援という事で、職員 2 名ずつ被災施設のお手伝いに入っていました。今後も必要に応じて被災施設の支援を続けてまいりたいと思います。

・地域の関係者：今年も夜の避難訓練はありますか？

施設長：はい、防災訓練は毎月行っていますが、夜間の防災及び避難訓練は年に 1 回、9 月に実施しています。しかし、今年は猛暑という事で、9 月中は昼間の暑さが残っている可能性がありますので、少しでも涼しい 10 月初旬の実施を計画しています。実施の際には消防署・消防団含め地域の皆様にも大変お世話になりますので、改めてご案内いたします。

・地域の関係者：去年は大雨でこの地域も大変心配した経験がありました。

施設長：去年のこの会議の開催は大雨の直後という事で、委員の皆様にも心配の声をいただけてました。自然災害 BCP では地域避難先として拓心高校体育館となっていますが、現実的な大雨災害時は施設前の川の増水も考慮したところで BCP の見直しを行いたいと思います。

・地域の関係者：先ほど施設の浴室を見学しました。いろんな入浴機器がありましたが、入浴時には事故だけは十分注意されて下さい。

利用者家族：安全にどなたでも入れるお風呂でしたので施設の配慮がありがたいです。

施設長：ありがとうございます。特に水周りでもありますし、快適さと安全を両立しなければいけないのが入浴です。ご意見を参考に今後も安全に十分配慮し

たサービスを心がけます。

(4) 今後の予定

- ・地域連携推進会議の開催は年 1 回以上の開催となっています。星光園としては毎年この時期の開催で予定したいと考えています。また、施設運営に大きな動き等が生じた場合は、年度中に複数回の開催もあるかと思いますので、その際にはご協力の程よろしくお願いいたします。

4 閉 会 （11：30）